

子どもの スポーツ・芸術・学習活動

データブック

— 幼児から高校生のある家庭を対象とした
「学校外教育活動に関する調査」から —



【本調査の特徴】

- 全国の幼児～高校生の子どもの持つ母親、約15,000名が回答した
- スポーツ、芸術、学習にわたる幅広い学校外教育活動および部活動の状況をとらえた
- 諸活動の普及状況、頻度、費用などの詳細がわかる
- 子どもの発達段階による学校外教育活動の違いが明らかになる
- 保護者(母親)の教育観と教育選択行動がみえる

調査概要

- 調査名 学校外教育活動に関する調査
- 調査テーマ 保護者（母親）の教育観と子どもの学校外教育活動の実態
- 調査対象 3歳～17歳（高校2年生）の子どもを持つ母親
15,450名=515名×2(男子・女子)×15(学年)
約83万人のモニター母集団のうち子どもを持つ既婚者（20歳～59歳）9万名に対して予備調査を実施。このうち1991年度～2005年度生まれの子どもを持つ母親にアンケートの協力を依頼。各年度生まれの男の子、女の子を持つ母親それぞれ515名のサンプルが集まった時点で調査を終了した。
※回答者に子どもが複数名いる場合には、第一子についての回答を求めた。
- 調査時期 2009年3月下旬
- 調査方法 インターネット調査
- 調査の全体像

学校外教育活動



スポーツ活動

p.8

p.10~15

定期的に行うスポーツ活動の種類／活動の頻度／1回あたり平均時間／所属団体の種類／満足度／費用／スポーツ活動への希望・意見・期待／習い事を選ぶときに重視すること／親子で行うスポーツ活動の頻度



芸術活動（音楽活動、美術活動、その他）

p.8

p.16~20

定期的に行う芸術活動の種類／活動の頻度／1回あたり平均時間／所属団体の種類／満足度／費用／芸術活動への希望・意見・期待／習い事を選ぶときに重視すること／親子で行う芸術活動の頻度



学習活動

教室学習活動

p.9

p.22

定期的に通う塾や教室の種類／活動の頻度／1回あたり平均時間／満足度／費用

家庭学習活動

p.9

p.22

家庭での学習方法や使用教材の種類／活動の頻度／満足度／費用

その他の活動 海外留学・海外体験・自然体験の有無・希望／外遊び・宿題・学習・テレビの時間



母親の期待や教育意識・行動

p.4~7

p.21

p.23

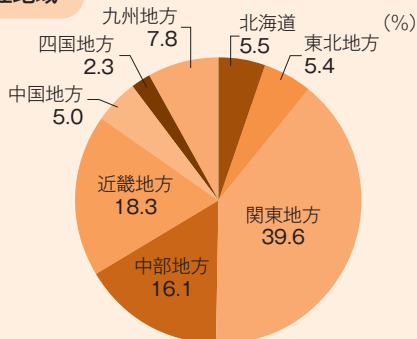
教育にかかる費用／教育観・教育への意見／希望する進学段階／中学受験の予定（小学生のみ）／母親自身のスポーツ・芸術活動の志向

※本調査の「学校外教育活動」は学校の部活動も含む。

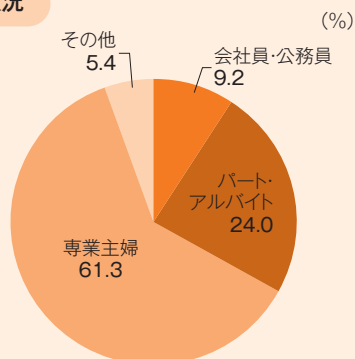
基本属性

本調査の対象となった母親の基本属性は、以下の通りである。

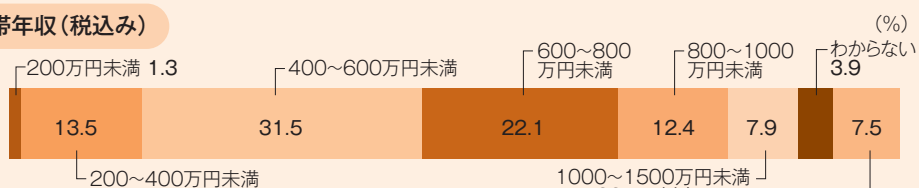
① 居住地域



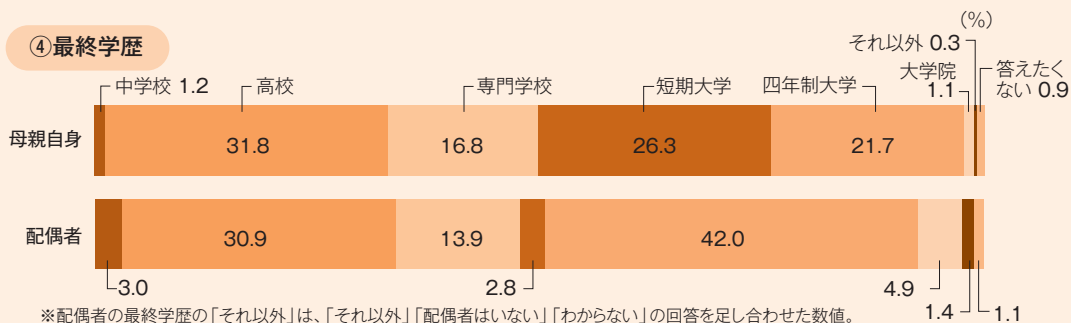
② 就業状況



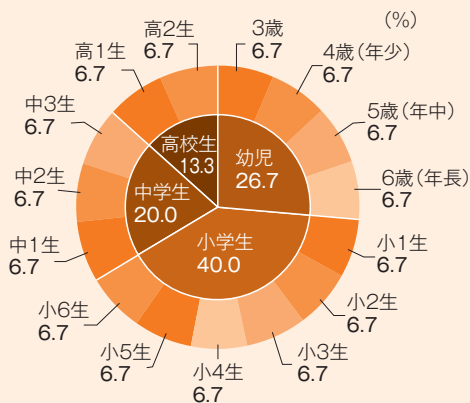
③ 世帯年収(税込み)



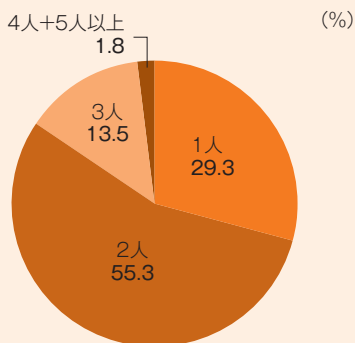
④ 最終学歴



⑤ 子どもの学校段階・学年



⑥ 子どもの数



※表記のうち、「3歳」~「6歳(年長)」は2002年度~2005年度生まれの小学校入学前の子どもを示す。
また、「幼児」は3歳~6歳(年長)の子どもを持つ母親の回答、「高校生」は高校1年生と高校2年生の子どもを持つ母親の回答を示す。

1 子どもにかかる教育費



子ども 1 人にかかる教育費

学校の授業料を含む教育費の月平均支出は、学校段階が上がるにつれ増加し、同時にバラつきが大きくなる。また、公立と私立で大きな差がある。



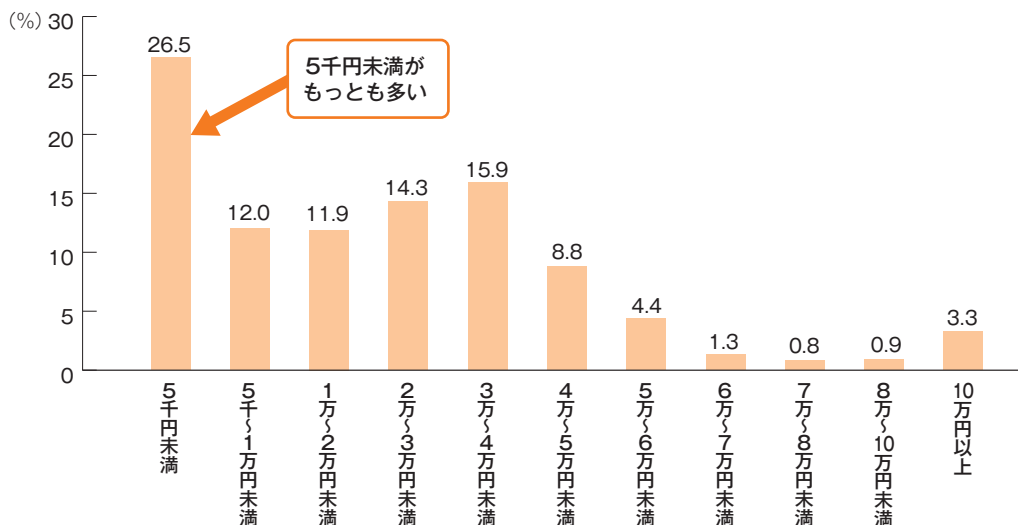
この1年間について、お子様1人にかかる教育費は合計すると月にどれくらいになりますか（学校の授業料、塾や習い事、教材費などを含む）。

図1-1 1か月あたりの教育費（学校の授業料含む）

① 幼児

平均月額：幼児全体 24,700円

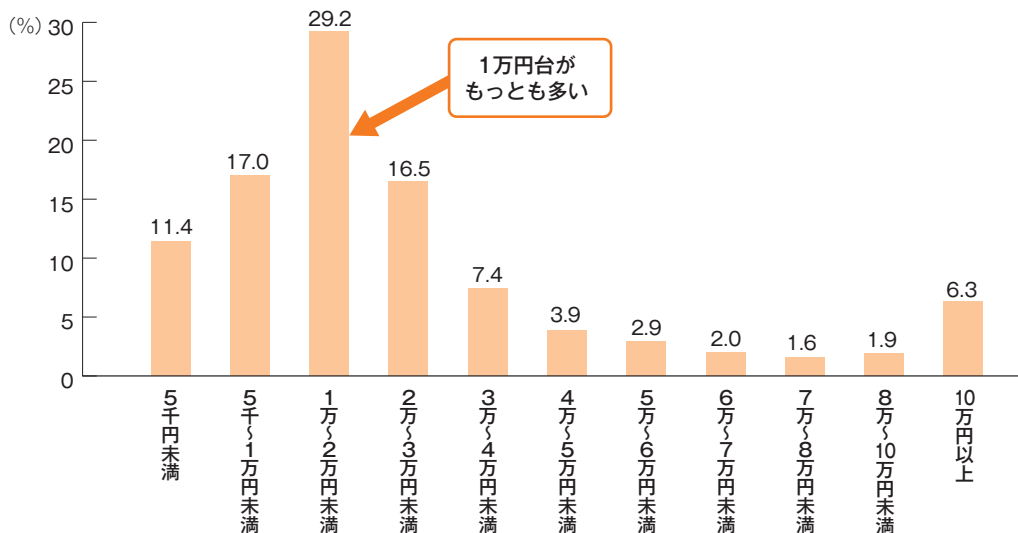
公立保育所21,200円 私立保育所27,200円 公立幼稚園18,500円 私立幼稚園31,700円 通っていない11,900円



② 小学生

平均月額：小学生全体 27,100円

公立小学校26,500円 私立小学校49,300円

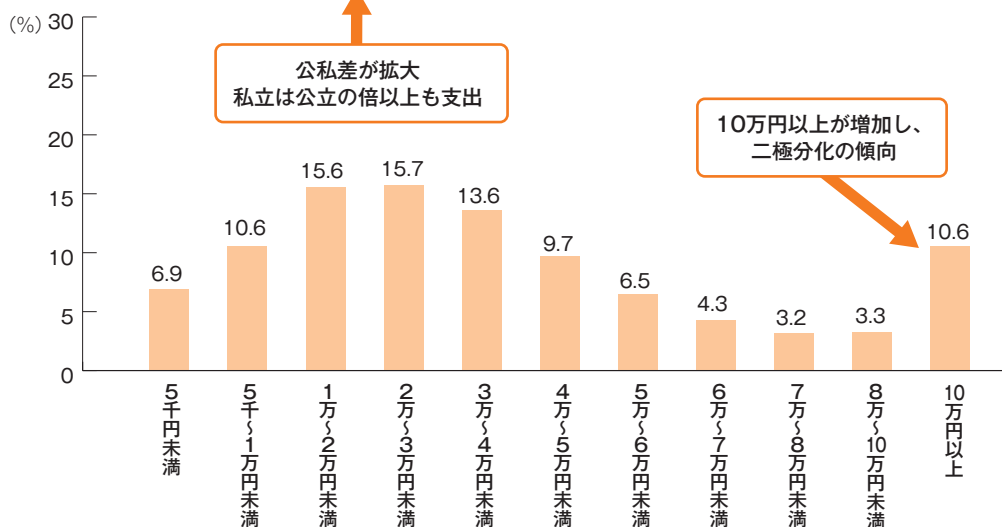


注1 平均月額は「5千円未満」を2,500円、「5千～1万円未満」を7,500円、「8万～10万円未満」を90,000円、「10万円以上」を110,000円のように置き換えて算出した。

注2 国立保育所、国立学校については、サンプル数が少ないため省略した。

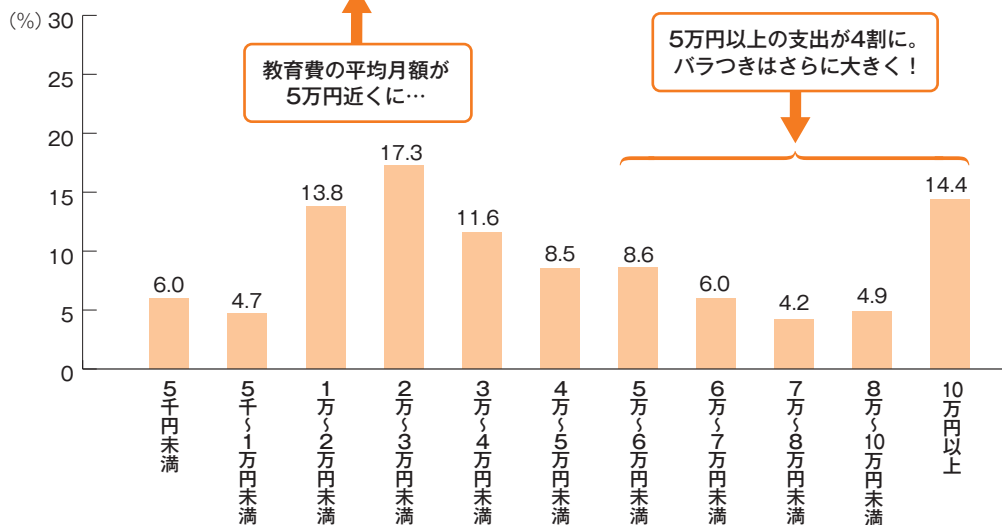
③ 中学生

平均月額：中学生全体 39,800円
 公立中学校34,800円 私立中学校73,600円



④ 高校生

平均月額：高校生全体 46,800円
 公立高校34,700円 私立高校67,100円



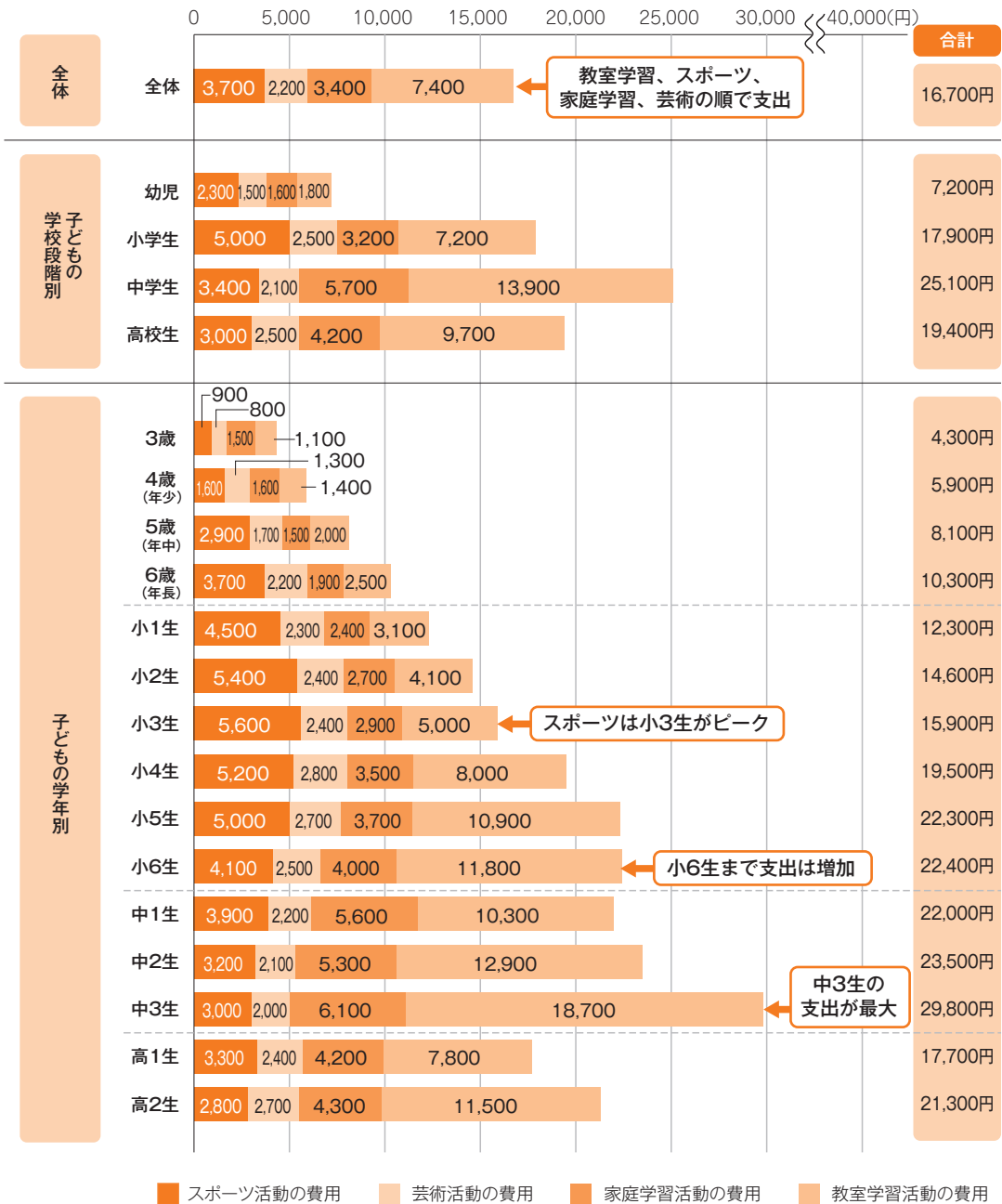


子どもの学校外教育活動にかかる費用

学校の授業料以外の教育活動にかかる費用は月平均16,700円。教室学習、スポーツ、家庭学習、芸術の順に支出額が大きい。ただし、学年や世帯年収などにより差がある。

Q それぞれの活動に対して、月にどれくらいの費用を支出していますか。

図1-2 1か月あたりの学校外教育活動の費用(属性別)



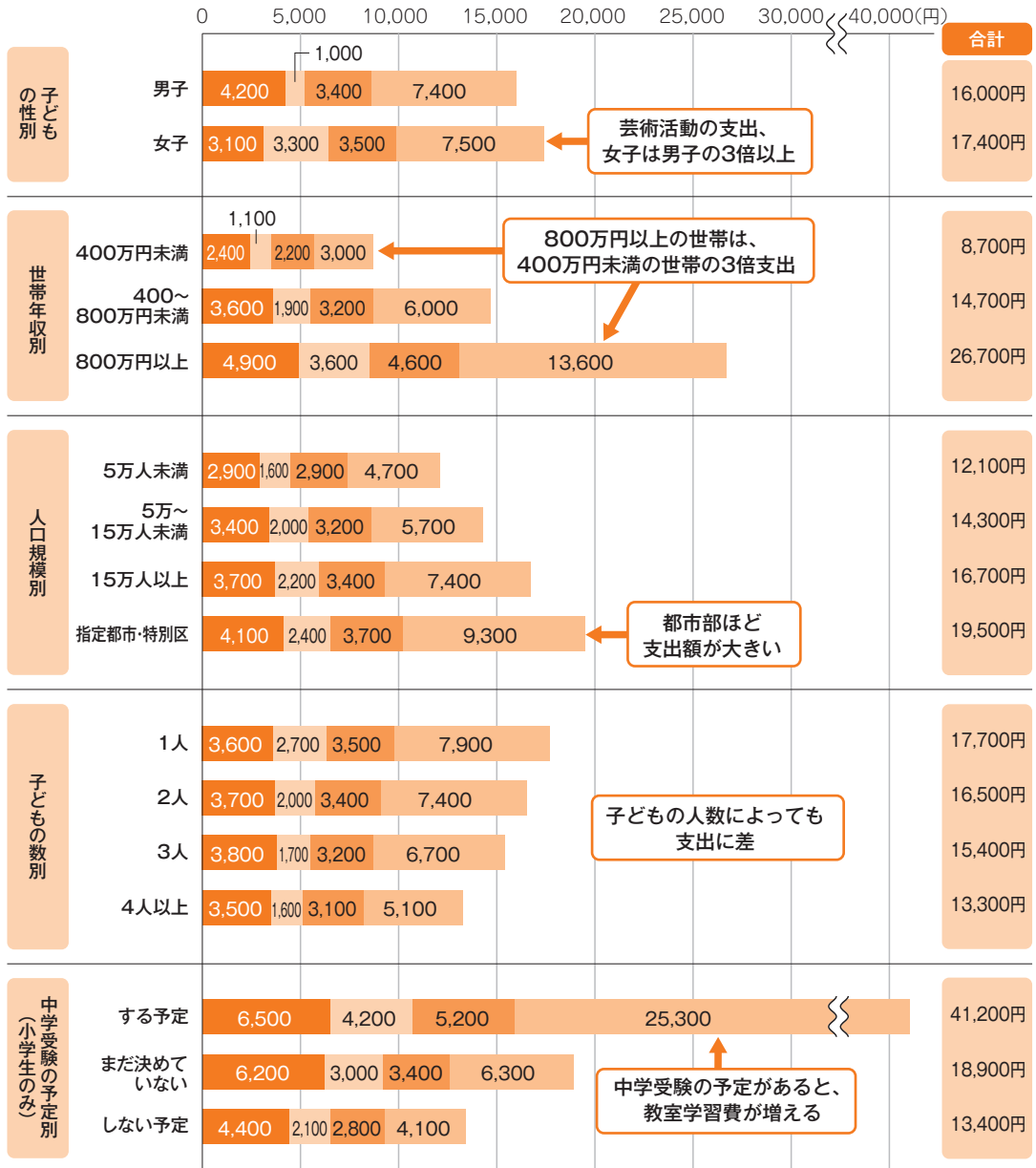
1 子どもにかかる教育費

注1 スポーツ活動の費用、芸術活動の費用、家庭学習活動の費用、教室学習活動の費用は、各活動にかかる費用を活動分野別に合計した。活動を行っていない場合は、0円として平均値を計算している。

注2 中学受験の予定は「お子様は、中学受験をする予定ですか」の回答による。小学生のみ対象。

注3 世帯年収は「ご家庭の世帯年収(税込み)はだいたいどれくらいですか」の回答による。

注4 人口規模は、保護者が回答した居住地域の都道府県・市区町村名により人口を特定・算出した(総務省統計局編『統計でみる市区町村のすがた2007』(財)日本統計協会、2007年の人口データを使用)。



■ スポーツ活動の費用
 ■ 芸術活動の費用
 ■ 家庭学習活動の費用
 ■ 教室学習活動の費用

2 子どもの学校外教育活動



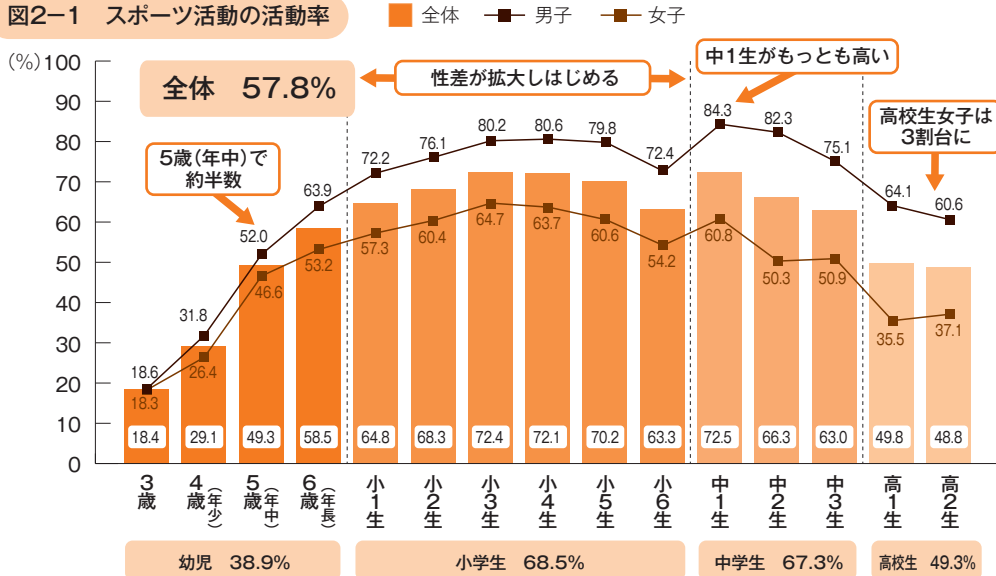
スポーツ・芸術・学習活動のようす

スポーツは男子、芸術は女子の活動率が高いのに対し、学習活動は性差が小さい。学年や学校段階によって活動率に差がある活動と、ほぼ一定の活動がある。



この1年間で、お子様が定期的に行っていた運動やスポーツはありますか。

図2-1 スポーツ活動の活動率

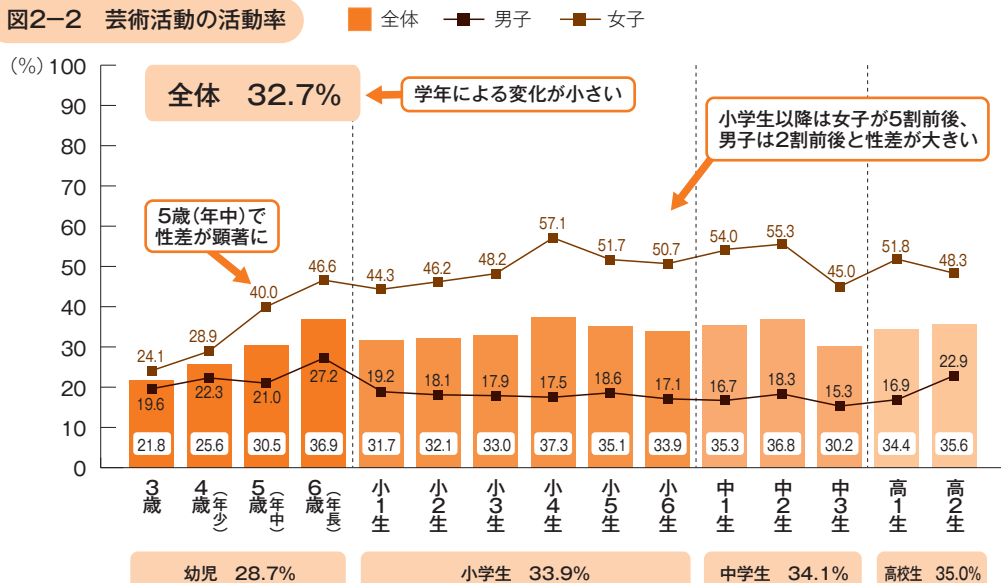


注 スポーツ活動の選択肢(詳細はp.10)のうち、いずれかを選択した%。



この1年間で、お子様が定期的に行っていた音楽活動や芸術活動はありますか。

図2-2 芸術活動の活動率



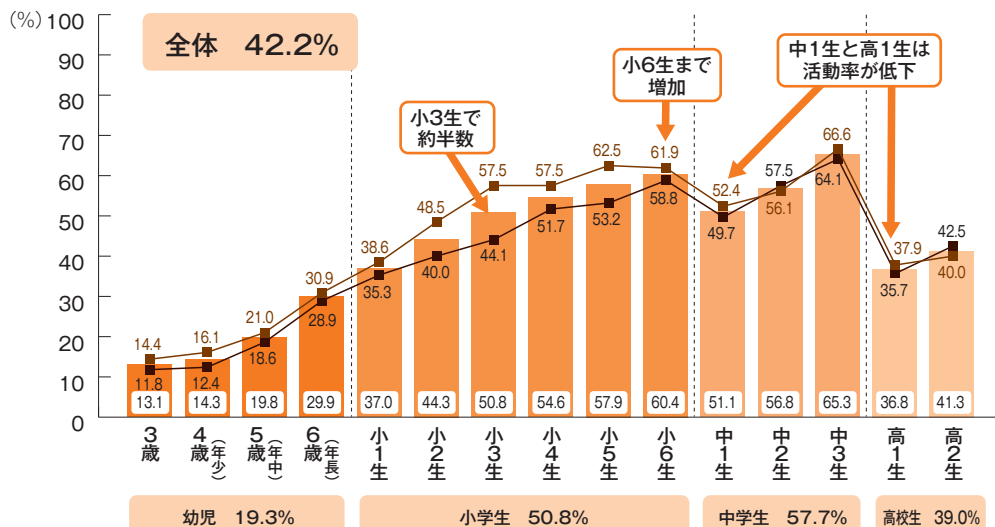
注 芸術活動の選択肢(詳細はp.16)のうち、いずれかを選択した%。



この1年間で、お子様が定期的に通っている塾・教室はありますか。

図2-3 教室学習活動の活動率

■ 全体 ■ 男子 ■ 女子



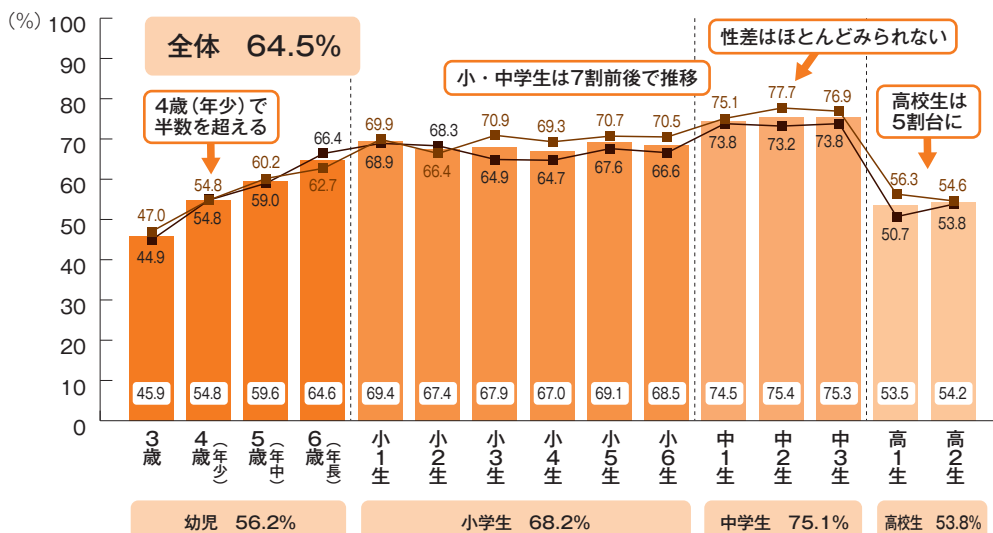
注 教室学習活動の選択肢(詳細はp.22)のうち、いずれかを選択した%。



この1年間で、お子様が家庭でしている学習方法や使っている教材はありますか。

図2-4 家庭学習活動の活動率

■ 全体 ■ 男子 ■ 女子



注 家庭学習活動の選択肢(詳細はp.22)のうち、いずれかを選択した%。

3 子どものスポーツ活動



スポーツ活動ランキングと活動のプロフィール

一番人気はスイミングで、とくに幼児や小学生で盛んだ。男子と女子では人気のスポーツが異なる。子ども自身の発達や活動場面の变化に応じて、人気のスポーツ活動は変わる。

表3-1 子どものスポーツ活動と活動にかかる費用・頻度・時間・活動場面

	回答数 (名)	活動率 (%)							
		全体	男子	女子	幼児	小学生	中学生	高校生	
1 スイミング	3,416	22.1	24.5 ①	19.7 ①	21.2 ①	35.5 ①	8.3 ②	4.3 ④	
2 サッカー (サッカー/フットサル*)	1,164	7.5	13.7 ②	1.4	4.6 ③	10.7 ②	6.4	5.6 ②	
3 体操教室・運動遊び	977	6.3	6.8 ④	5.8 ③	15.0 ②	5.5 ⑤	0.5	0.3	
4 テニス (硬式テニス/ソフトテニス*)	832	5.4	5.7 ⑤	5.1 ④	0.7	4.4	12.3 ①	7.5 ①	
5 野球 (硬式野球/軟式野球/ソフトボール*)	783	5.1	9.1 ③	1.1	0.5	6.6 ③	7.9 ③	5.4 ③	
6 ダンス	568	3.7	0.7	6.6 ②	3.4 ④	4.9	2.3	2.6	
7 空手	552	3.6	5.4	1.7	1.4 ⑤	6.4 ④	2.4	1.1	
8 バasketボール	532	3.4	4.0	2.9	0.1	3.6	7.2 ⑤	3.9	
9 陸上 (陸上競技/マラソン*)	468	3.0	3.5	2.6	0.5	2.5	7.2 ⑤	3.4	
10 スキー (スキー/スノーボード*)	390	2.5	2.6	2.4	1.1	3.5	2.8	2.0	
11 卓球	369	2.4	3.4	1.4	0.0	1.1	7.5 ④	3.1	
12 バドミントン	347	2.2	1.5	3.0 ⑤	0.2	2.1	4.2	4.0 ⑤	
13 バレーボール	303	2.0	1.2	2.8	0.1	1.5	4.5	3.3	
14 剣道	224	1.4	2.0	0.9	0.3	1.1	3.2	2.2	
15 新体操	121	0.8	0.1	1.5	0.8	1.1	0.4	0.2	
16 ボーイスカウト・ガールスカウト	106	0.7	0.9	0.4	0.1	1.1	0.9	0.2	
17 柔道	103	0.7	1.0	0.3	0.1	0.7	1.0	1.1	
18 スケート	81	0.5	0.4	0.7	0.3	0.9	0.4	0.1	
19 ゴルフ	77	0.5	0.6	0.4	0.2	0.8	0.3	0.5	
20 器械体操	73	0.5	0.5	0.5	0.4	0.6	0.4	0.1	
21 少林寺拳法	69	0.4	0.7	0.2	0.0	0.7	0.6	0.4	
22 合気道	64	0.4	0.5	0.3	0.2	0.6	0.3	0.4	
23 ラグビー	39	0.3	0.5	0.0	0.1	0.2	0.3	0.7	
その他のスポーツ	449	2.9	2.8	2.9	1.0	3.2	3.0	5.6	

注1 スポーツ活動は複数回答。

注2 平均費用、平均頻度、平均時間は該当の活動をしている人のみ。

週あたり平均頻度は「月に1日未満」を0.12回、「月に1日」を0.23回、「月に2~3回」を0.58回、「週に6~7回」を6.50回のように置き換え、1回あたり平均時間は「30分くらい」を30分、「4時間以上」を270分のように置き換えて算出した。

月あたり 平均費用 (円)	週あたり 平均頻度 (回)	1回あたり 平均時間 (分)	おもな活動場面（上位3つ）		
6,100 ⑤	1.3	66	民間経営 80.0%	自治体・公益法人運営 8.4%	幼稚園・保育所運営 3.9%
4,200	2.6	117	民間経営 26.9%	部活動 24.3%	地域ボランティア運営 19.5%
3,900	1.1	65	民間経営 44.2%	幼稚園・保育所運営 27.3%	自治体・公益法人運営 12.1%
4,900	3.2	114	部活動 48.4%	民間経営 34.4%	無所属 4.9%
3,900	3.7	183	部活動 42.7%	地域ボランティア運営 27.5%	無所属 9.6%
6,200 ④	1.5	79	民間経営 73.3%	部活動 7.2%	自治体・公益法人運営 6.0%
4,700	1.8	96	民間経営 72.5%	自治体・公益法人運営 13.8%	地域ボランティア運営 7.6%
2,100	3.7	134	部活動 59.6%	地域ボランティア運営 17.1%	学校の放課後活動 7.1%
1,600	3.7	98	部活動 59.8%	無所属 16.0%	学校の放課後活動 10.9%
10,000 ②	0.5	223	無所属 68.5%	民間経営 9.8%	地域ボランティア運営 2.1%
1,800	3.8	118	部活動 82.7%	無所属 5.1%	地域ボランティア運営 5.1%
1,800	3.0	118	部活動 59.4%	無所属 14.7%	地域ボランティア運営 8.6%
2,500	4.3	143	部活動 70.0%	地域ボランティア運営 10.6%	学校の放課後活動 7.3%
3,500	3.4	115	部活動 44.6%	地域ボランティア運営 22.8%	自治体・公益法人運営 11.6%
6,300 ③	1.6	84	民間経営 66.1%	自治体・公益法人運営 8.3%	幼稚園・保育所運営 8.3%
3,000	0.5	189	自治体・公益法人運営 40.0%	地域ボランティア運営 31.4%	無所属／民間経営 4.8%
2,400	3.1	116	部活動 29.1%	民間経営 23.3%	地域ボランティア運営 18.4%
5,900	1.0	121	無所属 43.2%	民間経営 19.8%	自治体・公益法人運営 16.0%
10,100 ①	1.1	92	無所属 42.9%	民間経営 39.0%	部活動 9.1%
5,400	2.0	97	民間経営 52.0%	幼稚園・保育所運営 13.7%	自治体・公益法人運営 13.6%
4,200	1.9	95	民間経営 53.6%	自治体・公益法人運営 20.3%	地域ボランティア運営 14.5%
3,600	1.4	74	民間経営 62.5%	地域ボランティア運営 15.6%	自治体・公益法人運営 10.9%
3,100	2.8	152	部活動 43.6%	地域ボランティア運営 35.9%	自治体・公益法人運営 7.7%
—	—	—	—		

注3 *は調査票で示した正式な選択肢名。おもな活動場面の選択肢や略称については、p.12参照。

注4 項目は全体の数値で降順に並べた。「男子」「女子」「幼児」「小学生」「中学生」「高校生」「月あたり平均費用」ごとに、上位5項目までを①～⑤と表示。



スポーツ活動の担い手

幼児や小学生では「民間経営」の団体（教室）の比率が高いが、これにはスイミングが多いことが影響している。中学生以降はおもな活動場所が「学校の部活動」に変わる。



お子様は、どのような団体（教室）に所属して、運動・スポーツを行っていますか。

図3-1 スポーツ活動の担い手(学年別)

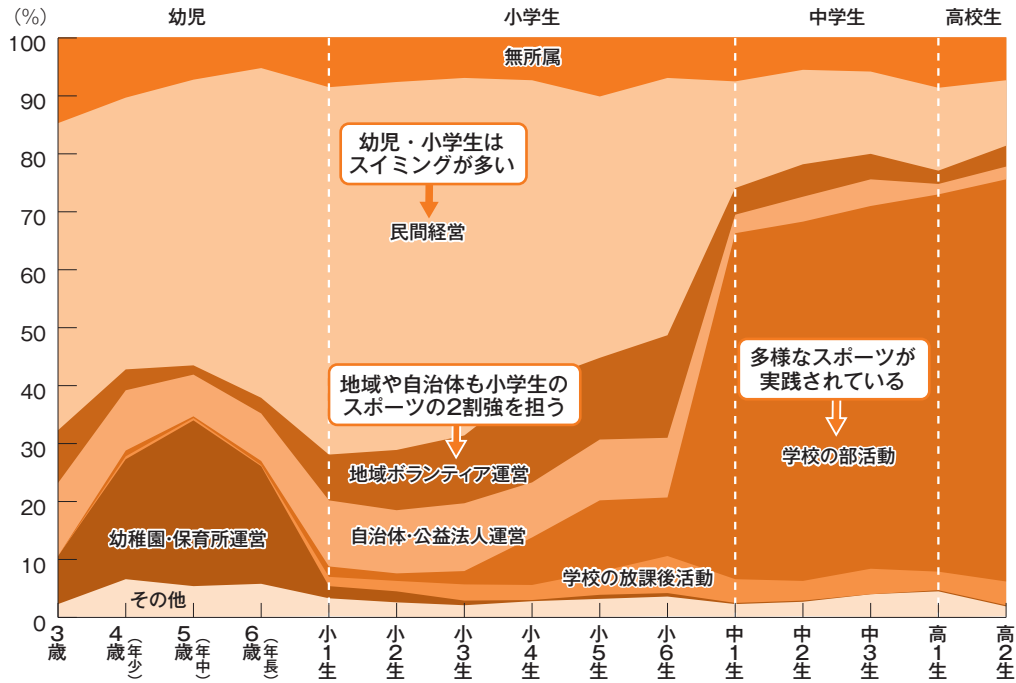
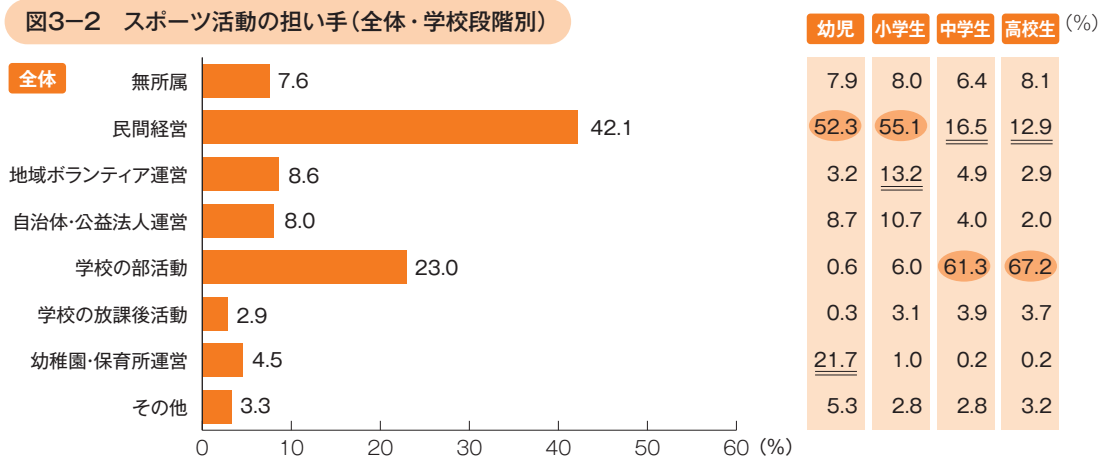


図3-2 スポーツ活動の担い手(全体・学校段階別)



注1 スポーツ活動をしている人の所属団体をすべて足し合わせて算出した。同じ人が複数活動している場合はそれぞれ1としてカウントしている。

注2 「無所属」は「団体には所属していない（保護者が指導・個人の趣味など）」。

「民間経営」は「民間企業が経営する団体・教室」「個人が経営する団体・教室」を合わせた数値、

「地域ボランティア運営」は「地域や保護者のボランティアが行っている団体・教室」、

「自治体・公益法人運営」は「自治体が運営する団体・教室」「公益法人やNPO法人が運営する団体・教室」を合わせた数値、

「幼稚園・保育所運営」は「幼稚園・保育所の活動（有料のもの）」を示す（図3-1、図3-2）。

注3 表中 ○ は学校段階別で最大値、— は2番目の値。



スポーツ活動に対する親の思い

ほとんどの母親が子どものスポーツ活動を肯定的にとらえる一方で、とくに子どもが小さいうちは経済的、物理的な負担を感じることも多い。

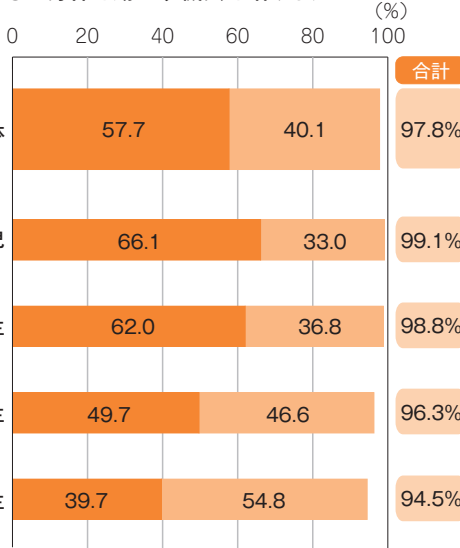


お子様の運動やスポーツに関して、あなたはどのように思いますか。

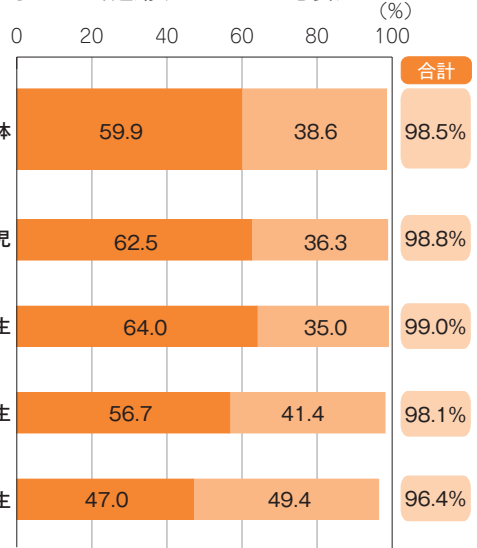
図3-3 子どものスポーツ活動に関する母親の意識

■ とてもそう思う ■ まあそう思う

①子どもが身体を動かす機会を増やしたい

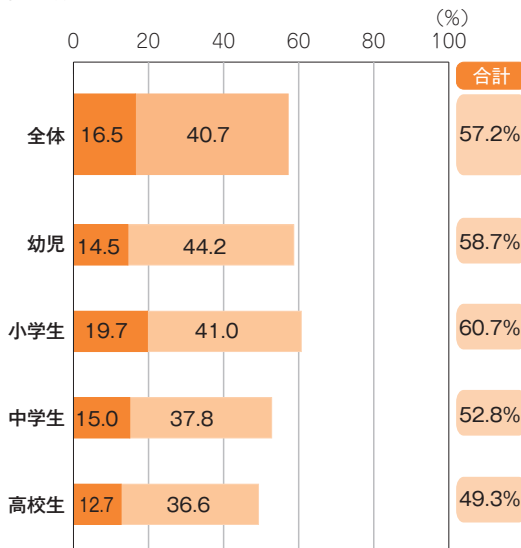


②子どもにとって運動やスポーツは必要だ

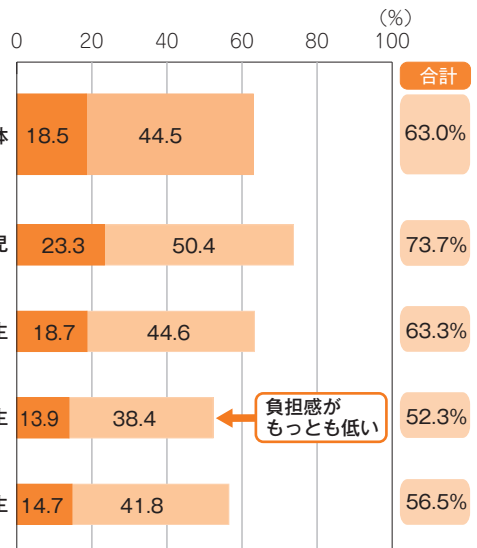


ほぼ全員が肯定

③応援や手伝いなどの負担が重い



④活動にかかる費用の負担が重い



負担感がもっとも低い

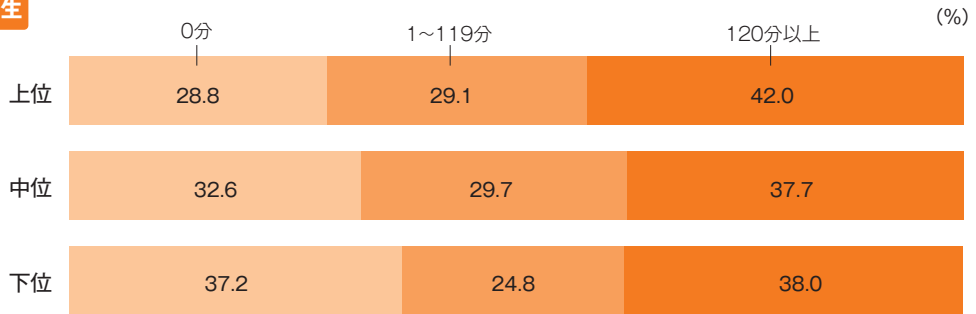


子どもの成績とスポーツ活動

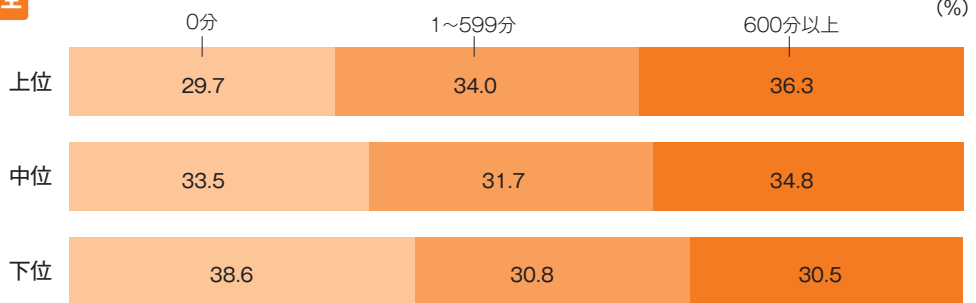
小・中学生の場合、成績がよい子どものほうがスポーツ活動をしており、活動の時間も長い。スポーツを長時間すると成績が下がるわけではない。

図3-4 子どもの週あたりスポーツ活動時間(子どもの成績別)

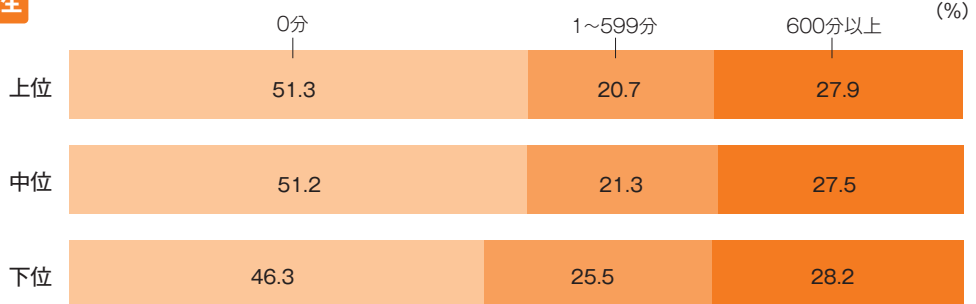
①小学生



②中学生



③高校生



注1 週あたり活動時間は、各活動の1回あたり平均時間に週あたり頻度をかけたもの。

同じ人が複数活動している場合はそれぞれの活動時間を足し合わせた。

スポーツ活動をしていない場合は、0分として計算している。

注2 子どもの成績は「お子様の成績は、同じ学年の子どもたちと比べてほしいどれくらいですか」の回答による。

「上位」は「上のほう」「真ん中より上」、「中位」は「真ん中くらい」、「下位」は「真ん中より下」「下のほう」を示す。

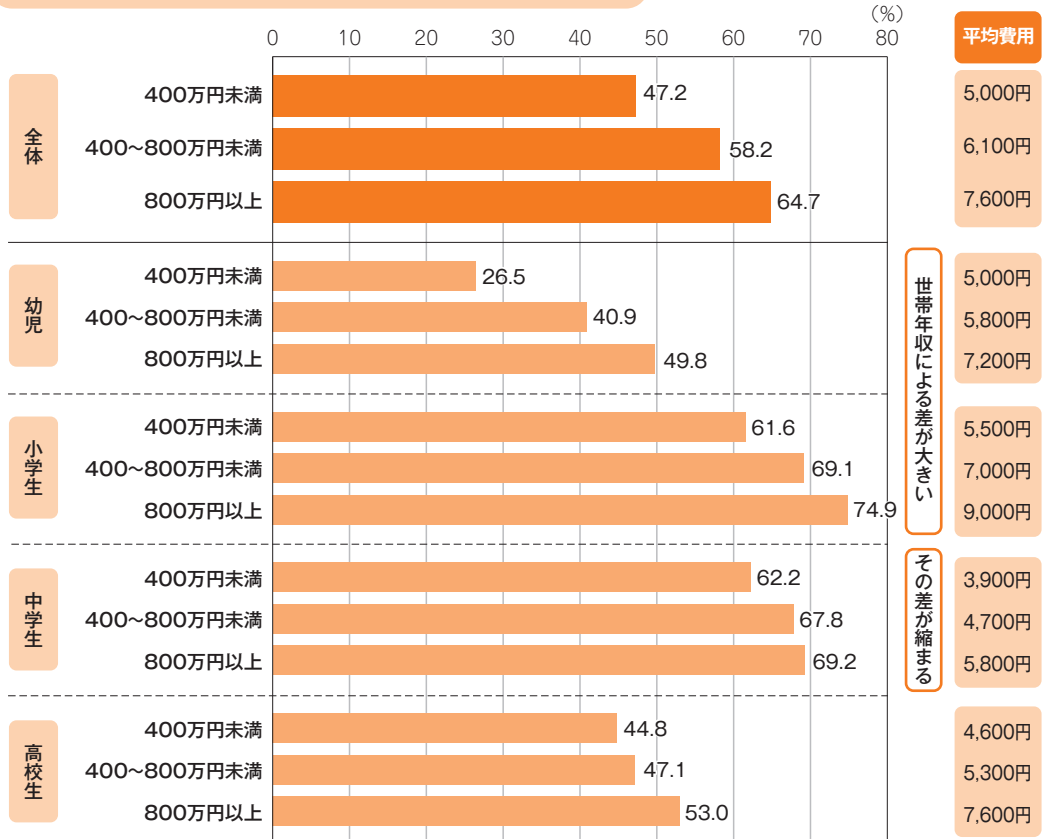
3 子どものスポーツ活動



親の経済状況と子どものスポーツ活動

経済状況がよい家庭のほうがスポーツの活動率が高く、また、活動している場合の支出額も高い傾向がある。部活動が始まる中学校段階では、この傾向が弱くなる。

図3-5 子どものスポーツ活動の活動率・費用（世帯年収別）

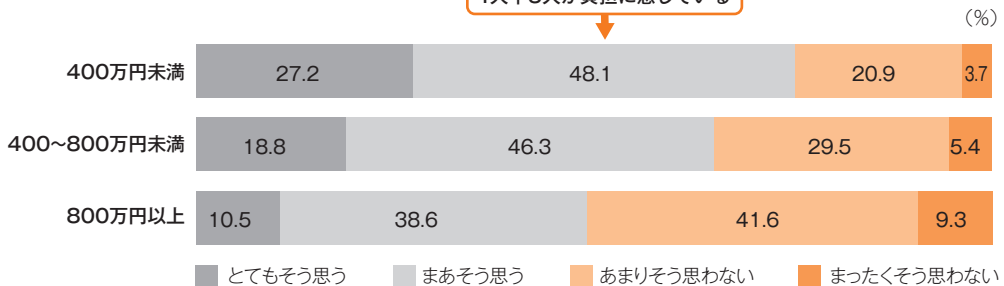


注1 スポーツ活動の活動率はスポーツ活動の選択肢（詳細は p.10）のうち、いずれかを選択した%。
 注2 世帯年収は「ご家庭の世帯年収（税込み）はだいたいどれくらいですか」の回答による。
 注3 スポーツ活動の平均費用は、活動をしている人のみ。

図3-6 スポーツ活動の経済的負担感（世帯年収別）

<スポーツ活動にかかる費用の負担が重い>

4人中3人が負担に感じている



注1 世帯年収は「ご家庭の世帯年収（税込み）はだいたいどれくらいですか」の回答による。
 注2 スポーツ活動の経済的負担感はp.13と同じ設問。

4 子どもの芸術活動



芸術活動ランキングと活動のプロフィール

一番人気は「楽器の練習・レッスン」で、学校段階を問わず首位である。「絵画／造形」も学校段階を問わず上位の活動だ。楽器の内訳をみると、中学生以降は楽器の種類が多様化する。

表4-1 子どもの芸術活動と活動にかかる費用・頻度・時間・活動場面

	回答数 (名)	活動率 (%)							
		全体	男子	女子	幼児	小学生	中学生	高校生	
1	楽器の練習・レッスン	3,121	20.2	10.6 ①	29.9 ①	11.4 ①	24.3 ①	23.1 ①	21.0 ①
	鍵盤楽器(ピアノ、エレクトーンなど)	2,289	14.8	7.0	22.6	10.3	20.9	12.8	8.7
	弦楽器(バイオリン、ギターなど)	265	1.7	1.5	1.9	0.3	1.1	2.5	5.1
	木管楽器(クラリネット、フルートなど)	208	1.3	0.5	2.2	0.0	0.5	3.8	3.0
	金管楽器(トランペット、トロンボーンなど)	199	1.3	0.6	2.0	0.0	0.9	2.8	2.6
	打楽器(ドラム、太鼓など)	144	0.9	0.9	1.0	0.6	0.9	1.1	1.5
2	絵画／造形	617	4.0	2.8 ③	5.2 ②	3.5 ④	3.5 ②	4.8 ②	5.2 ②
3	音遊び／リズム遊び(音楽教室)	556	3.6	2.9 ②	4.3 ④	9.4 ②	2.0 ⑤	1.0	0.6
4	合唱／コーラス	381	2.5	1.4 ⑤	3.5 ⑤	1.4	2.1 ④	4.1 ③	3.3 ③
5	バレエ	378	2.4	0.2	4.6 ③	2.5 ⑤	3.3 ③	1.6 ④	1.2
6	リトミック	350	2.3	2.2 ④	2.3	7.2 ③	0.5	0.4	0.5
7	茶道	158	1.0	0.5	1.6	0.7	0.8	0.8	2.4 ④
8	演劇／ミュージカル	148	1.0	0.5	1.4	0.5	0.8	1.0	2.1 ⑤
9	コンピュータ・グラフィック	102	0.7	0.5	0.8	0.1	0.4	1.2 ⑤	1.6
10	声楽／ボイストレーニング	92	0.6	0.2	1.0	0.3	0.5	0.8	1.2
11	華道／フラワーアレンジメント	83	0.5	0.1	0.9	0.1	0.5	0.5	1.5
12	写真	70	0.5	0.4	0.5	0.3	0.2	0.7	1.2
13	日本舞踊	44	0.3	0.1	0.5	0.2	0.4	0.2	0.1
	その他の音楽・芸術活動	205	1.3	0.9	1.8	0.5	1.0	2.4	2.4

注1 芸術活動は複数回答。

注2 平均費用、平均頻度、平均時間は該当の活動をしている人のみ。週あたり平均頻度や1回あたり平均時間の算出方法は表3-1と同様。

注3 楽器の練習・レッスンは、「鍵盤楽器」「弦楽器」「木管楽器」「金管楽器」「打楽器」「その他」に具体的な楽器名を分類した。「その他」は省略。

月あたり平均費用 (円)	週あたり平均頻度 (回)	1回あたり平均時間 (分)	おもな活動場面 (上位3つ)		
6,700 ②	2.1	61	民間経営 67.5%	部活動 14.6%	無所属 8.3%
7,400	1.6	47	民間経営 85.0%	無所属 7.9%	幼稚園・保育所運営 2.1%
7,500	2.6	76	民間経営 38.9%	部活動 24.2%	無所属 22.6%
4,100	4.5	114	部活動 74.0%	民間経営 10.5%	学校の放課後活動 6.7%
2,700	4.4	116	部活動 78.9%	学校の放課後活動 12.6%	民間経営 4.0%
3,200	2.2	96	部活動 31.9%	民間経営 19.4%	地域ボランティア運営 13.9%
3,400	1.8	92	民間経営 34.5%	部活動 25.4%	無所属 13.3%
4,600 ④	1.1	57	民間経営 65.3%	幼稚園・保育所運営 11.0%	無所属 7.9%
1,000	2.1	82	部活動 33.6%	学校の放課後活動 22.8%	民間経営 9.9%
11,700 ①	1.7	83	民間経営 89.4%	自治体・公益法人運営 2.7%	幼稚園・保育所運営 2.4%
2,500	0.9	56	民間経営 41.7%	幼稚園・保育所運営 17.1%	地域ボランティア運営 10.0%
1,000	0.9	83	部活動 34.8%	学校の放課後活動 11.4%	自治体・公益法人運営 10.8%
4,000 ⑤	1.7	115	部活動 33.8%	民間経営 30.4%	無所属/地域ボランティア運営 5.4%
1,000	2.2	97	無所属 52.9%	部活動 19.6%	学校の放課後活動 6.9%
5,500 ③	1.4	61	民間経営 58.7%	無所属 10.9%	部活動 10.9%
1,900	0.5	77	部活動 37.3%	民間経営 22.9%	自治体・公益法人運営 13.2%
900	1.3	88	無所属 55.7%	部活動 22.9%	学校の放課後活動 5.7%
3,400	0.7	64	民間経営 54.6%	地域ボランティア運営 11.4%	自治体・公益法人運営 11.4%
—	—	—	—		

注4 おもな活動場面の選択肢や略称については、p.18参照。

注5 項目は全体の数値で降順に並べた。「男子」「女子」「幼児」「小学生」「中学生」「高校生」「月あたり平均費用」ごとに、上位5項目までを①～⑤と表示。



芸術活動の担い手

幼児や小学生ではおもに「民間経営」の団体（教室）を中心として芸術活動を行うが、中学生以降は「学校の部活動」が増加する。



お子様は、どのような団体（教室）に所属して、音楽活動や芸術活動を行っていますか。

図4-1 芸術活動の担い手(学年別)

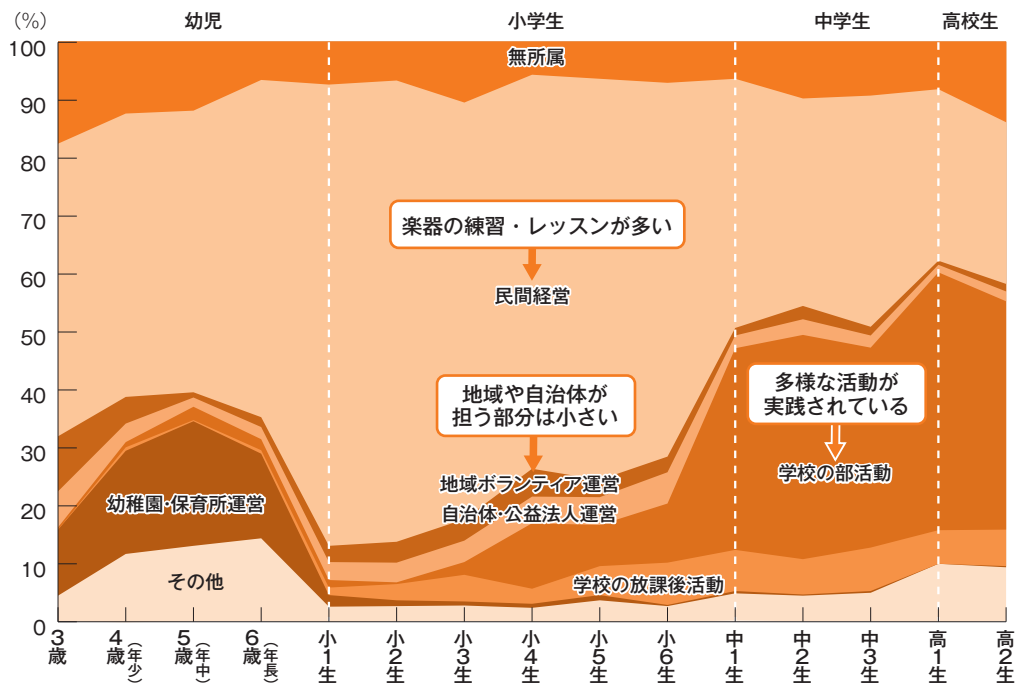


図4-2 芸術活動の担い手(全体・学校段階別)

		幼児	小学生	中学生	高校生 (%)	
全体	無所属	9.1	11.2	7.3	8.5	11.1
	民間経営	53.9	52.2	71.9	39.5	28.8
	地域ボランティア運営	2.7	3.5	3.4	1.7	1.0
	自治体・公益法人運営	3.1	2.9	4.2	2.4	1.5
	学校の部活動	16.2	1.5	5.6	36.1	41.9
	学校の放課後活動	4.0	0.4	4.0	6.8	6.0
	幼稚園・保育所運営	4.6	16.7	0.9	0.3	0.1
	その他	6.4	11.7	2.8	4.6	9.6

注1 芸術活動をしている人の所属団体をすべて足し合わせて算出した。同じ人が複数活動している場合は、それぞれ1としてカウントしている。

注2 「無所属」は「団体には所属していない（保護者が指導・個人の趣味など）」、「民間経営」は「民間企業が経営する団体・教室」「個人が経営する団体・教室」を合わせた数値、「地域ボランティア運営」は「地域や保護者のボランティアが行っている団体・教室」、「自治体・公益法人運営」は「自治体が運営する団体・教室」「公益法人やNPO法人が運営する団体・教室」を合わせた数値、「幼稚園・保育所運営」は「幼稚園・保育所の活動（有料のもの）」を示す（図4-1、図4-2）。

注3 表中 ○ は学校段階別で最大値、— は2番目の値。



芸術活動に対する親の思い

ほとんどの母親が子どもの芸術活動を肯定的にとらえているが、スポーツ活動よりは必要性の認識が弱い (p.13を参照)。



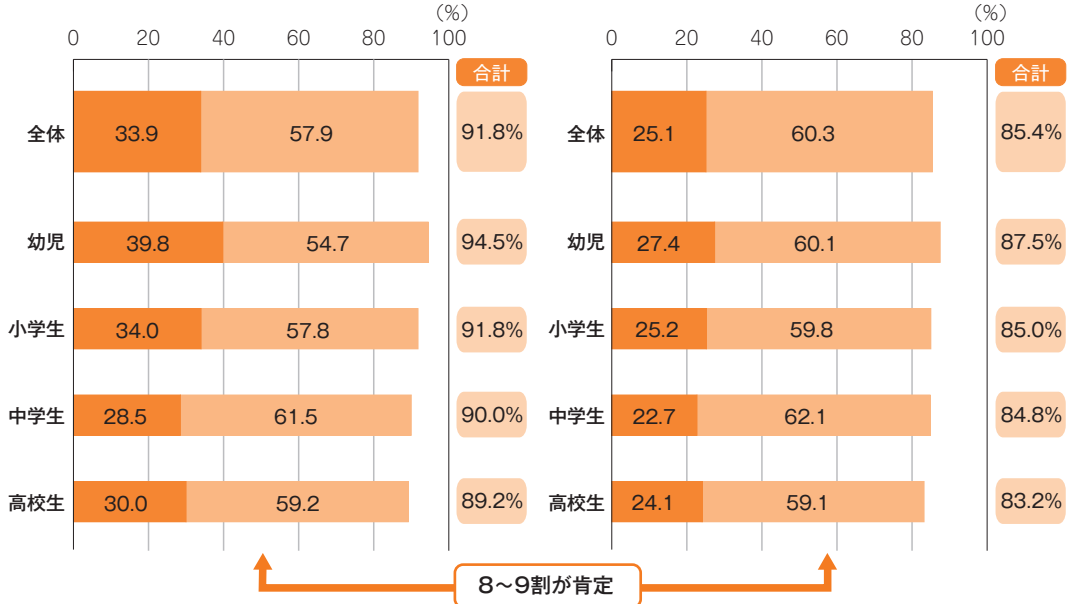
お子様の音楽や芸術（美術）にかかわる活動に関して、あなたはどのように思いますか。

図4-3 子どもの芸術活動に関する母親の意識

とてもそう思う まあそう思う

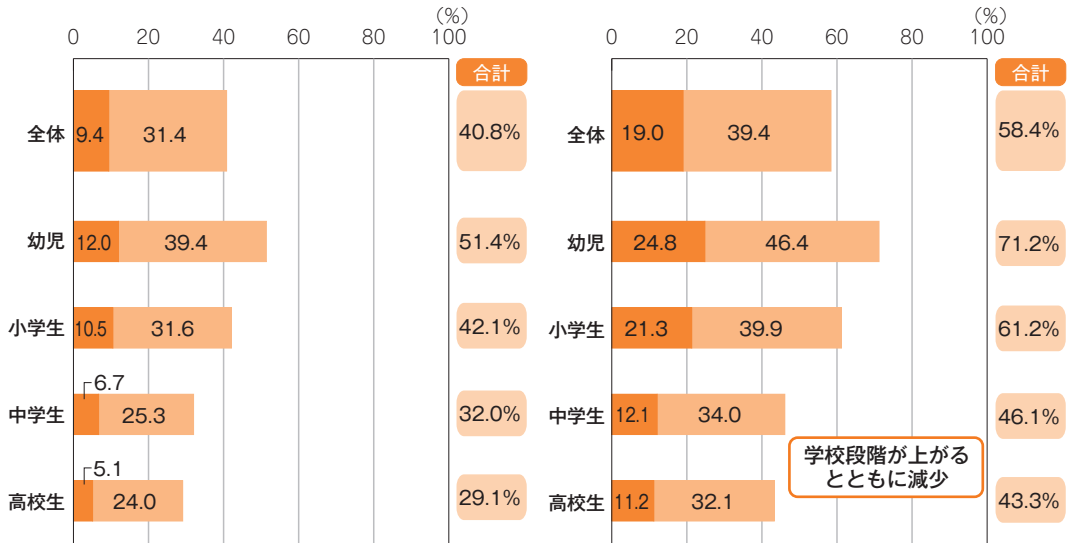
①子どもが音楽や芸術に触れる機会を増やしたい

②子どもにとって音楽や芸術の活動は必要だ



③見学・参観や手伝いなどの負担が重い

④活動にかかる費用の負担が重い





親の経済状況と子どもの芸術活動

経済状況がよい家庭のほうが芸術の活動率が高く、また、活動している場合の支出額も高い傾向がある。部活動が始まる中学校段階では、この傾向が弱くなる。

図4-4 子どもの芸術活動の活動率・費用(世帯年収別)

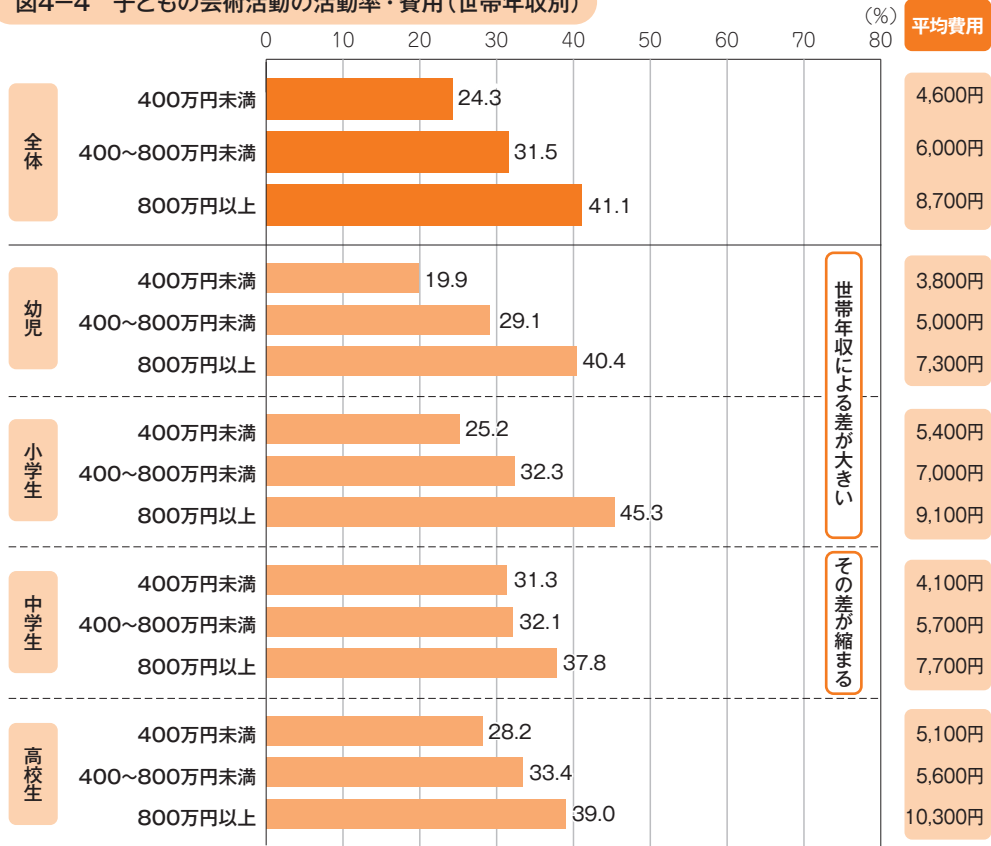
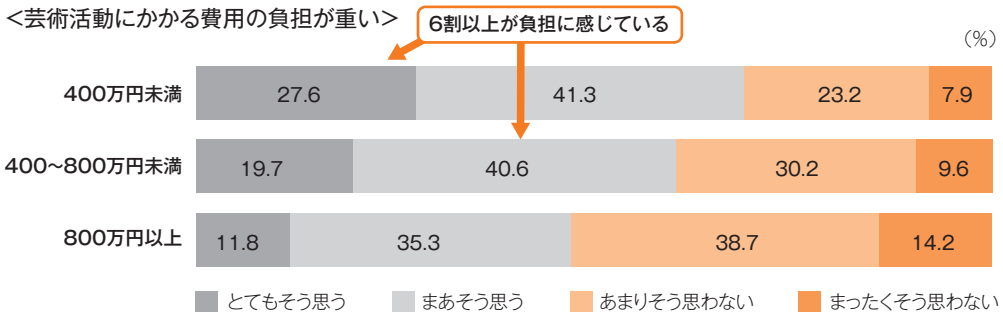


図4-5 芸術活動の経済的負担感(世帯年収別)



注1 世帯年収は「ご家庭の世帯年収(税込み)はだいたいどれくらいですか」の回答による。
 注2 芸術活動の経済的負担感はp.19と同じ設問。

5 子どもの活動に対する親の期待



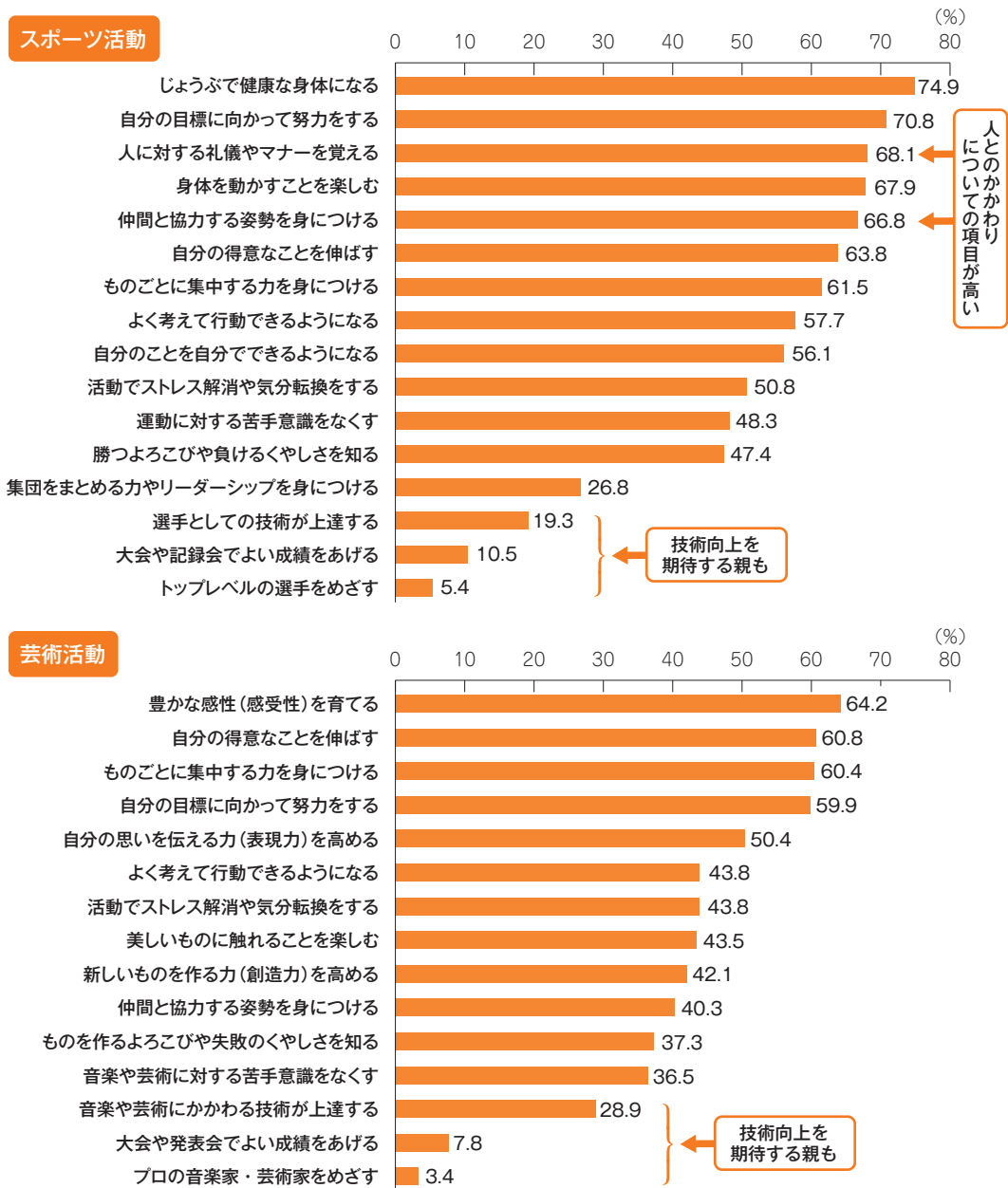
スポーツ活動・芸術活動に母親が期待すること

スポーツに期待することは「じょうぶで健康な身体になる」、芸術に期待することは「豊かな感性を育てる」。技術の向上を目指す親、記録や成績を重視する親も一定程度いる。



お子様の運動やスポーツ活動／音楽や芸術（美術）にかかわる活動に対して、あなたはお子様に次のようなことを期待しますか。

図5-1 スポーツ活動・芸術活動に母親が期待すること



注1 「とても期待する」の%。

注2 スポーツ活動は子どもが何らかのスポーツ活動をしている人のみ、芸術活動は子どもが何らかの芸術活動をしている人のみ。

6 子どもの学習活動



教室学習活動の状況と費用・頻度・時間

進学塾、英会話・英語教室、補習塾が教室学習活動の上位にあがる。進学塾は他の活動と比較すると頻度が高く、平均時間も長いうえ、月の平均費用が3万円を超えており高額である。

表6-1 子どもの教室学習活動と活動にかかる費用・頻度・時間

	回答数 (名)	活動率 (%)					月あたり 平均費用 (円)	週あたり 平均頻度 (回)	1回あたり 平均時間 (分)
		全体	幼児	小学生	中学生	高校生			
1 受験勉強をするための塾 (進学塾)	1,947	12.6	0.1	9.1 ③	30.6 ①	21.0 ①	30,300 ①	2.8	148
2 英会話・英語教室	1,872	12.1	11.0 ①	15.8 ①	10.6 ③	5.6 ④	8,400	1.1	68
3 学校の補習をするための塾 (補習塾)	1,056	6.8	0.2	5.8	16.5 ②	8.6 ②	16,900 ⑥	2.1	105
4 習字／硬筆	1,030	6.7	1.5 ④	12.1 ②	5.1 ④	3.3 ⑤	3,500	1.0	73
5 計算や漢字などのプリント教材教室	774	5.0	2.5 ⑥	8.5 ④	3.6 ⑤	1.7	10,000 ⑤	2.3	78
6 そろばん	647	4.2	0.5	8.5 ④	2.3	1.4	5,100	2.5	71
7 学校が行う補習教室 (放課後や土日など)	349	2.3	—	1.7	2.3	8.3 ③	1,700	1.3	112
8 算数・数学教室	223	1.4	0.5	2.3	1.4	0.9	7,500	1.8	74
9 国語・作文教室	123	0.8	0.4	1.4	0.4	0.2	5,900	1.7	67
10 能力開発のための幼児教室	110	0.7	2.7 ②	—	—	—	10,100 ④	1.1	69
11 理科の実験教室	71	0.5	0.0	1.0	0.3	0.1	6,000	0.5	115
12 幼稚園・小学校受験のための幼児教室	52	0.3	1.3 ⑤	—	—	—	18,000 ②	1.3	92
13 料理教室	51	0.3	0.3	0.5	0.2	0.2	2,500	0.3	115
14 パソコン教室	23	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	5,900	1.0	64
その他の塾・教室	84	0.5	0.7	0.7	0.3	0.3	—	—	—

注1 教室学習活動は複数回答。

注2 平均費用、平均頻度、平均時間は該当の活動をしている人のみ。週あたり平均頻度や1回あたり平均時間の算出方法は表3-1と同様。

注3 幼児の「学校が行う補習教室」への回答、および、小学生、中学生、高校生の「能力開発のための幼児教室」「幼稚園・小学校受験のための幼児教室」への回答は非該当として除外している。

注4 項目は全体の数値で降順に並べた。「幼児」「小学生」「中学生」「高校生」「月あたり平均費用」ごとに、上位5項目までを①～⑤と表示。



家庭学習活動の状況と費用

家庭で行う学習 (学校の宿題、予習、復習は除く) は、いずれの学校段階でも「通信教育」と「市販の参考書・問題集」が上位。ゲーム機器を使った学習も一部みられる。

表6-2 子どもの家庭学習活動と活動にかかる費用

	回答数 (名)	活動率 (%)					月あたり 平均費用 (円)
		全体	幼児	小学生	中学生	高校生	
1 通信教育 (定期的に郵送で届く教材)	5,940	38.4	36.8 ①	45.0 ①	37.0 ①	24.2 ②	4,800 ③
2 市販の参考書・問題集	3,285	21.3	17.7 ②	19.6 ②	26.5 ②	25.5 ①	1,400
3 塾の参考書・問題集	1,676	10.8	1.3	9.3 ③	25.6 ③	12.4 ③	3,400 ④
4 携帯ゲーム機用の学習ソフト	777	5.0	2.9 ⑤	5.3 ④	9.0 ④	2.6	2,000
5 DVDやビデオの映像教材	549	3.6	9.3 ⑥	1.9	1.0	0.6	2,200
6 一括購入の教材	490	3.2	3.8 ④	2.5	4.0	2.7 ④	8,400 ②
7 パソコン用の学習ソフト	380	2.5	1.8	3.7 ⑤	1.9	0.6	2,600 ⑤
8 パソコンで配信される教材	246	1.6	1.3	1.7	1.8	1.3	1,200
9 家庭教師	243	1.6	0.0	0.8	4.5 ⑤	2.7 ④	23,300 ①
その他の学習方法・教材	123	0.8	1.0	0.6	0.7	1.0	—

注1 家庭学習活動は複数回答。

注2 月あたり平均費用は該当の活動をしている人のみ。

注3 項目は全体の数値で降順に並べた。「幼児」「小学生」「中学生」「高校生」「月あたり平均費用」ごとに、上位5項目までを①～⑤と表示。

7 母親の志向と子どもの活動



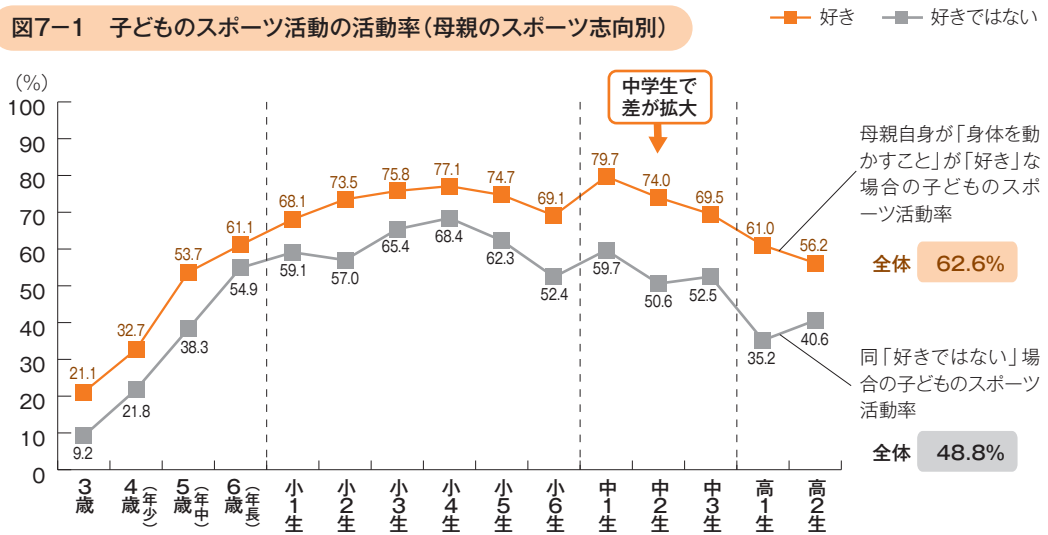
母親自身のスポーツや芸術の志向と子どもの活動

母親自身の志向と子どもの活動は強く関係している。母親自身がスポーツ活動や芸術活動を好むほうが、子どものスポーツや芸術の活動率が高い傾向がある。



あなたご自身は、次のようなことが好きですか。

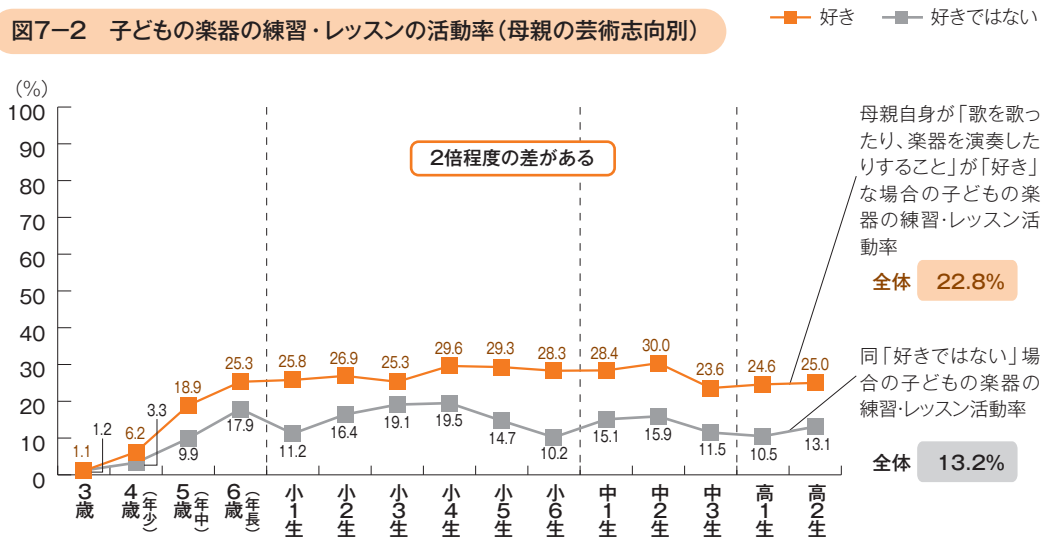
図7-1 子どものスポーツ活動の活動率(母親のスポーツ志向別)



注1 スポーツ活動の活動率はスポーツ活動の選択肢(詳細はp.10)のうち、いずれかを選択した%。

注2 「好き」は「身体を動かすこと」に対して「とても好き」「まあ好き」と回答した母親。「好きではない」は「あまり好きではない」「まったく好きではない」と回答した母親。「どちらとも言えない」は省略した。

図7-2 子どもの楽器の練習・レッスンの活動率(母親の芸術志向別)



注 「好き」は「歌を歌ったり、楽器を演奏したりすること」に対して「とても好き」「まあ好き」と回答した母親。

「好きではない」は「あまり好きではない」「まったく好きではない」と回答した母親。「どちらとも言えない」は省略した。

Benesse® 教育研究開発センター

学校外教育活動に関する調査 2009

調査企画・分析メンバー

片岡 栄美 駒澤大学教授
西島 央 首都大学東京准教授
木村 治生 Benesse 教育研究開発センター教育調査課長
佐藤 暢子 Benesse 教育研究開発センター研究員
鈴木 尚子 Benesse 教育研究開発センター研究員

※所属・肩書きは、刊行時のものです。



◆ Benesse® 教育研究開発センター のWEBサイトのご案内◆

本調査の調査票および Benesse 教育研究開発センターで実施している各種調査結果は以下のサイトでご覧いただけます。

<http://benesse.jp/berd/>

こちらのサイトは で検索できます。

◆ 多様なテーマによる分析のご紹介◆

本調査のデータを「親子関係」「格差」など多様なテーマから分析し、結果をWEB上の連載形式でご紹介します。『データブック』（本冊子）でご紹介しきれなかった豊富なデータをこちらでご覧ください！

<http://berd.jp/r091020>

子どものスポーツ・芸術・学習活動データブック

発行日：2009年10月20日 発行人：新井健一 編集人：原 茂

発行所：(株)ベネッセコーポレーション Benesse 教育研究開発センター
9BB042S